

「おれ」

(教科書20・21ページ)

月 日 名前

① ためしに書いてみよう。「日」

② に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。

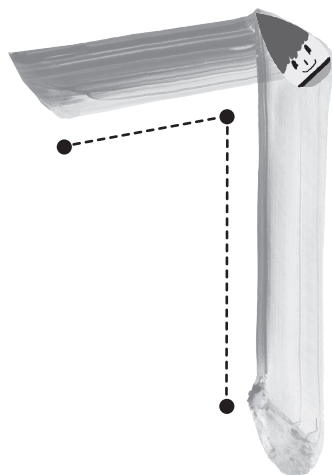
*

たいせつ



「おれ」は、おれるところで一度筆を

。



*

おる→

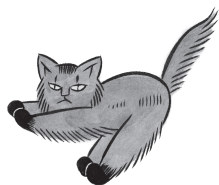
③ 学習^{しゅうしゅう}したことを生かして書こう。「日」

※書いたら、シートをおって（*と*を重ねよう）、①で書いた文字とくらべてみよう。

*

④ 「おれ」の書き方に気をつけて書こう。

画	日
回	古



つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

目	
---	--

口	
---	--

子	
---	--

「おれ」の方向こう

おれる方向に気をつけて書くと、字形が整う。ととのう

日 口 子

海外 名月 きゅう 食当番

画用紙に絵をかく。

日曜日に兄と出かける。

⑥ 学習をふり返かえろう。

- ・ おれるところで一度筆を止めることが分かった。
- ・ 筆使いに気をつけて、「おれ」を書いた。



⑦ できるようになったことを書きこもう。

--